

# 『特許の基礎とその活用』

～中小企業の経営者、開発担当者のために～

資金、人材、情報といった経営資源に制約の多い中小企業、ベンチャー企業にとっても、市場での優位性を高めるための特許戦略は重要です。今回のセミナーでは特許出願に至るまでに必要な基礎知識から、特許のグローバル戦略、IT関連特許に関する考え方、更に中小企業をとりまく特許問題まで、3名の経験豊富な講師の方々に解説して頂きます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

■会場：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階 (上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内)

■定員：30名 ■受講料：AREC・Fii プラザ会員 無料 / 非会員 10,000 円

■講師：[第1回・第2回] 吉村 俊一氏 (弁理士・工学博士) MTL 総合研究所 東京しらかば国際特許事務所 略歴：宇都宮大学大学院工学研究科博士課程修了/現在、東京市ヶ谷防衛省前の東京本部と信大繊維学部AREC内の信州事務所を運営/弁理士5名総勢12名で総合的かつグローバルな知財業務を行っている/宇都宮大学客員教授

[第3回] 庄司 亮氏 (弁理士) 東京しらかば国際特許事務所 パートナー 略歴：電気通信大学情報通信学部卒業/アメリカの大手法律事務所に勤務してアメリカ特許業務に従事 現在、東京しらかば国際特許事務所を共同経営し、特に外国出願や外国での知財戦略等を担当している

[第4回] 高見 憲氏 (弁護士・弁理士) 内田・鯨島法律事務所 略歴：東京大学大学院生命科学研究所修士課程修了/研究開発、特許事務所を経て、現在、知的財産事件や知財法務を中心に弁護士業務に従事

	日時/テーマ	主な内容
第1回	2013年1月30日(水) 13:30~17:00 [特許の基礎知識と特許出願]	自社製品や自社技術を保護するにはどうするか、特許は会社のために役に立つのか、新製品の販売・営業活動の障害になる特許とは、開発した新製品がまねされないようにするには、特許で何をどのくらいの期間守れるのか、新製品開発と特許出願、特許出願をしたいけれども、特許出願の準備はなにをすれば、権利化までの手続きとは、特許になる発明とならない発明はどこがどうか、特許にはどのくらいお金がかかるか、費用を抑えるには、助成金や補助金について、特許で守れることと守れないこと、特許の活用事例の紹介、等
第2回	2013年2月6日(水) 13:30~17:00 [特許調査入門と特許明細書の読み方]	自社製品は特許になるのかならないのか、自社製品は他社の特許を抵触しているのかいないのか、特許明細書の見方と読み方、権利範囲の見方と読み方、特許調査はどのようにするのか、先行技術の検索方法、特許データベース(特許電子図書館/IPDL)の使い方、パソコンで実際に特許調査をしてみよう、開発製品と同じ特許が見つかったら、販売製品と同じ特許が見つかったら、調査結果をどのように利用したらよいか、等
第3回	2013年2月13日(水) 13:30~17:00 [特許のグローバル戦略とネットビジネス]	特許のグローバル戦略:どのような場合に外国で特許を取得する必要があるのか、外国で特許を持つ場合と持たない場合の違い、外国特許を取得するための方法とは、国際出願と各国出願の手続き、外国出願の際に特に注意すべき点とは、外国での特許取得にかかる費用はどのくらいか、外国特許の活用の仕方、等 ネットビジネス:最近のネットビジネスと特許、ソフトウェア特許、ビジネスモデル特許、部品特許や製品特許との違い、IT関連特許で注意すべき点とは、IT関連特許の活用と限界、等
第4回	2013年2月20日(水) 13:30~17:00 [中小企業をとりまく特許問題]	中小企業をとりまく特許問題、特許を受ける権利はだれのものか、発明者と特許権者、社内の発明奨励金や報奨金について、職務発明規程はどうするか、特許権の効力とその限界について、自己実施できること、下請けが製造する場合に注意すること、共同出願や共有特許で注意すること、実施許諾(ライセンス)や権利譲渡の際に注意すること、ノウハウを保護するには、秘密情報の管理、だれかが自己の特許をまねしていたときの措置、自社製品が他者特許に近いことがわかったとき、警告書が送られてきたときの措置、係争に巻き込まれたとき、訴訟とその費用、共同研究開発、産学連携、アライアンス、知財経営戦略、最近の知財トピックス、等

●お申込先 AREC・Fiiプラザ事務局 宛 ☎ 0268-21-4377 (担当:産学連携コーディネータ 池田) メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはファックス (0268-21-4382) でお申し込みください。

AREC・Fii プラザ 特許基礎セミナー『特許の基礎とその活用』 参加申込書			
企業・機関名			
参加者名			
所属・役職			
メールアドレス		電話番号	

※ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません。